

5. 教職課程（2023年度以降入学者）一部抜粋

教職課程履修者へ

1. 教職課程履修者は、このガイドを注意深く読むこと。
2. 教職課程に関する学生への連絡事項はPOTIで行う。見落とさないよう心掛けること。
3. ガイダンス等については必ず出席すること（無断欠席の場合は履修の意思がないとみなす）。
4. レポート、申請書類等の提出期限は、厳守すること。

（1）教職課程について

教職課程は、将来教員となるために、教育職員免許法に基づき、大学における所定の基礎資格を取得しかつ定められた必要単位を修得することによって、教員免許状（教育職員になるための資格）が授与されるための養成課程です。

本学の教職課程は、本学の学部・学科の特色をいかして、国・公・私立中学校教諭、高等学校教諭の資格取得を目的として設置されています。

本学において取得できる教員免許状は中学校教諭の一種、高等学校教諭の一種免許状です。

この免許状を取得するためには、各学部で定める卒業に必要な要件を充たすとともに教育職員免許法に定める必要単位を修得することが必要です。中学校教諭一種免許状（英語、保健体育）取得については、それに加え、介護等の体験を行うことも必要となります。

上記の要件を充たした者には卒業と同時に教育職員免許状が授与されることとなりますが、公立学校の教諭になる場合には、免許状取得（見込）後さらに各都道府県で行う教員採用選考試験に合格しなければなりません。この教員採用試験は、近年そのハードルが非常に高くなっています。したがって、教員採用試験の難関を突破するためには、講義へ出席するのみでなく各自の主体的な学修など地道な取り組みが必要です。

教職課程履修者はこれらのことを念頭に入れ、免許状の取得だけを目的とするのではなく、教員採用を目指し、計画的な学修を進めてください。

（2）免許状の種類および教科

各学部で取得できる免許状の種類及び免許教科は次のとおりです。

学部	学科	免許状の種類	免許教科
人間社会学部	人間スポーツ学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保健体育 保健体育
	スポーツ科学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保健体育 保健体育
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英語 英語

中学校教諭一種免許状取得を条件に、提携校の通信教育課程での併修により小学校教諭一種免許状が取得できません。

(3) 免許状を取得するためには

免許状を取得するためには、下記の諸条件を充たす必要があります。

① 基礎資格

「学士の学位を有すること。」

大学に4年以上在学し、各自の所属学科の卒業に必要な単位数を修得し、卒業することが必要です。学士の学位は「卒業要件を満たす」ことにより取得できるものです。

② 必要単位数

希望する免許状の種類と免許教科に従って、それぞれの条件をみたとすように修得する必要があります。各区分より定められた単位数以上を修得してください。

(単位)

免許状の種類	中学校一種		高等学校一種	
	英語	保健体育	英語	保健体育
教科及び教科の指導法に関する科目	36	37	40	37
教育の基礎的理解に関する科目等※	39	39	35	35
大学が独自に設定する科目	1	1	—	—
教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目	10	12	10	12
合 計	86	89	85	84

※教育の基礎的理解に関する科目等 …… 教育の基礎的理解に関する科目・道徳、総合的な学習の時間等の指導及び生徒指導、教育相談等に関する科目・教育実践に関する科目

中学校と高等学校の免許状を取得する場合、上記の科目の中で共通する科目については重複して履修する必要はありません。

(4) 教科等及び教科の指導法に関する科目

各免許教科における「教科及び教科の指導に関する科目」は次のとおりです。それぞれの表に従い、定められた科目及び単位数を修得してください。

① 人間スポーツ学科 中学校・高等学校（保健体育）

第1表

科目 区分	各科目に定めること が必要な事項	授業科目	単位数	ナンバ リング	設置	最低修得単位数		履修 方法等
					学部	中一種免	高一種免	
教科に 関する 専門的 な事項	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：柔道初級	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：陸上競技	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：器械体操	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：水泳	1	200	人社	1	1	必修
		身体づくり運動(保体教職)	2	200	人社	2	2	必修
		スポーツ科学実習：サッカー初級	1	200	人社	2	2	5科目のうち、2科目2単位選択必修
		スポーツ科学実習：バスケットボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：バレーボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：ソフトボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：テニス初級	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：サッカー中級	1	200	人社			
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ心理学Ⅰ	2	100	人社	2	2	必修
		スポーツ心理学Ⅱ	2	200	人社	2	2	必修
		スポーツ運動学	2	300	人社	2	2	必修
		体育史	2	200	人社	2	2	必修
		スポーツ教育学	4	300	人社			
		スポーツバイオメカニクスⅠ	2	300	人社			
		スポーツバイオメカニクスⅡ	2	300	人社			
		スポーツ社会学ⅡA	2	200	人社			
		スポーツ社会学ⅡB	2	200	人社			
		スポーツビジネスマネジメント	4	300	人社			
	生理学(運動生理学を含む。)	スポーツ生理学Ⅰ	2	100	人社	2	2	必修
		スポーツ生理学Ⅱ	2	200	人社	2	2	必修
		運動機能解剖学Ⅰ	2	100	人社			
		運動機能解剖学Ⅱ	2	200	人社			
		スポーツ医学	2	300	人社			
		スポーツ栄養学Ⅰ	2	100	人社			
		スポーツ栄養学Ⅱ	2	200	人社			
		体力測定評価	2	200	人社			
		運動処方論Ⅰ	2	200	人社			
		運動処方論Ⅱ	2	200	人社			
	衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	4	300	人社	4	4	必修
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全・救急処置を含む。)	学校保健	4	300	人社	4	4	必修	
	救急・応急処置	2	300	人社				

各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保健体育科教育法ⅠA	2	200	教職	8	4	必修 高校はⅠAB の組合せで4 単位選択必修
	保健体育科教育法ⅠB	2	200	教職			
	保健体育科教育法ⅡA	2	300	教職			
	保健体育科教育法ⅡB	2	300	教職			
必修、選択必修科目 計					37	33	
選択科目					0	4	
計					37	37	

注1 高一種免の選択科目4単位は、必修及び選択必修として選んだ科目以外で充足すること。

注2 保健体育科教育法は、中一種免はⅠAB及びⅡABの8単位、高一種免はⅠABの4単位を修得していること。

ただし、ⅡAの履修はⅠAの修得者のみに、また、ⅡBの履修はⅠBの修得者のみに認められる。なお、高一種免においてもⅡABの履修は可能とする。

② スポーツ科学科 中学校・高等学校（保健体育）

第2表

科目 区分	各科目に定めるこ とが必要な事項	授業科目	単位数	ナンバ リング	設置	最低修得単位数		履修 方法等
					学部	中一種免	高一種免	
教科に 関する 専門的 な事項	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：柔道初級	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：陸上競技	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：器械体操	1	200	人社	1	1	必修
		スポーツ科学実習：水泳	1	200	人社	1	1	必修
		身体づくり運動(保体教職)	2	200	人社	2	2	必修
		スポーツ科学実習：サッカー初級	1	200	人社	2	2	5科目の うち、2科 目2単位選 択必修
		スポーツ科学実習：バスケットボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：バレーボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：ソフトボール	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：テニス初級	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：サッカー中級	1	200	人社			
		スポーツ科学実習：柔道上級	1	300	人社			
		スポーツ科学実習：テニス上級	1	300	人社			
	「体育原理、体育心 理学、体育経営管理 学、体育社会学、体 育史」・運動学(運動 方法学を含む。)	健康心理学	2	200	人社	2	2	必修
		運動トレーニング基礎理論Ⅰ	2	100	人社	2	2	必修
		運動トレーニング基礎理論Ⅱ	2	200	人社	2	2	必修
		体育史	2	200	人社			
		スポーツ法学	2	300	人社	2	2	必修
		メンタルトレーニング論	2	200	人社			
		メンタルトレーニング演習	2	300	人社			
		スポーツ社会学ⅡA	2	200	人社			
		スポーツ社会学ⅡB	2	200	人社			
		スポーツ経営学	2	300	人社			
	生理学(運動生理 学を含む。)	解剖学	2	100	人社	2	2	必修
		生理学	2	100	人社	2	2	必修
		健康栄養学Ⅰ	2	200	人社			
		健康栄養学Ⅱ	2	200	人社			
		アスレティックリハビリテーション論	2	300	人社			
		スポーツ生理学実習	2	300	人社			
	衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	4	300	人社	4	4	必修
	学校保健(小児保健、精 神保健、学校安全及び 救急処置を含む。)	学校安全保健	4	300	人社	4	4	必修
スポーツ外傷・障害		2	400	人社				
各教科の指導法(情報機 器及び教材の活用を含 む。)	保健体育科教育法ⅠA	2	200	教職	8	4	必修 高校はⅠAB の組合せて4 単位選択必 修	
	保健体育科教育法ⅠB	2	200	教職				
	保健体育科教育法ⅡA	2	300	教職				
	保健体育科教育法ⅡB	2	300	教職				
必修、選択必修科目 計						37	33	
選択科目						0	4	
計						37	37	

注1 高一種免の選択科目4単位は、必修及び選択必修として選んだ科目以外で充足すること。

注2 保健体育科教育法は、中一種免は I AB及び II ABの8単位，高一種免は I ABの4単位を修得していること。
ただし、II Aの履修は I Aの修得者のみに、また、II Bの履修は I Bの修得者のみに認められる。なお、高一種免においても II ABの履修は可能とする。

③ 英語コミュニケーション学科 中学校・高等学校（英語）

第3表

科目区分	各科目に定めることが必要な事項	授業担当科目	単位数	ナンバリング	設置	最低修得単位数		履修
					学部	中一種免	高一種免	方法等
教科に関する専門的な事項	英語学	英語学概論	4	200	言コミ	4	4	必修
		音声学	2	200	言コミ	2	2	選択必修
		意味論	2	300	言コミ			
	英語文学	英語文学 A	2	100	言コミ	2	2	必修
		英語文学 B	2	200	言コミ	2	2	選択必修
		英語文学 C	2	300	言コミ			
		英語児童文学	2	200	言コミ			
	英語コミュニケーション	Communication Basic II	2	100	言コミ	2	2	必修
		Intermediate Listening and Speaking A	2	200	言コミ	4	4	選択必修
		Intermediate Listening and Speaking B	2	200	言コミ			
		Academic Listening and Speaking A	2	200	言コミ			
		Academic Listening and Speaking B	2	200	言コミ			
		Basic Speaking I	1	100	言コミ			
		Basic Speaking II	1	100	言コミ			
		English Comprehension I	2	100	言コミ			
		English Comprehension II	2	100	言コミ			
		Intermediate Reading and Writing A	2	200	言コミ			
		Intermediate Reading and Writing B	2	200	言コミ			
		Academic Reading and Writing A	2	200	言コミ			
		Academic Reading and Writing B	2	200	言コミ			
		Basic Writing I	1	100	言コミ			
		Basic Writing II	1	100	言コミ			
		Communicative Grammar	2	300	言コミ			
		English Project Workshop	2	100	言コミ			
		英語通訳法入門	4	200	言コミ			
		英語通訳法	4	300	言コミ			
		English for Tourism	2	200	言コミ			
	観光ガイド通訳	2	300	言コミ				
	Business communication	2	300	言コミ				
	異文化理解	異文化間コミュニケーション	2	200	言コミ	2	2	必修
アメリカ研究		4	100	言コミ	2	2	選択必修	
イギリス研究		2	100	言コミ				
アジア研究		2	100	言コミ				
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	英語科教育法 I A	2	200	教職	8	4	必修 高校は I AB 又は II ABの 組合せで4単 位選択必修	
	英語科教育法 I B	2	200	教職				
	英語科教育法 II A	2	200	教職				
	英語科教育法 II B	2	200	教職				
必修、選択必修科目 計						28	24	
選択科目						8	16	
計						36	40	

注：網掛けの科目は教育実習受講資格に定められた科目です。3年次修了までに組み合わせによらず4単位を修得ください。また、4年次修了までに中一種免は I AB及び II ABの8単位，高一種免は IA・IBまたは IIA・IIBの組合せで4単位を修得してください。

選択科目は必修及び選択必修以外の授業科目の単位で充足してください。

(5) 教育の基礎的理解に関する科目等

各免許教科における「教育の基礎的理解に関する科目」等は次のとおりです。

第4表

科目区分	授業科目	単位数	ナンバリング	設置	最低修得単位数				履修方法等
					中学英語	高校英語	中学保健体育	高校保健体育	
教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	2	100	教職	2	2	2	2	必修
	教育原理	4	100	教職・人社 言コミ	4	4	4	4	必修
	教育心理学	4	100	教職・人社 言コミ	4	4	4	4	必修
	発達心理学	4	100	人社					選択
	特別支援教育論	2	200	教職	2	2	2	2	必修
	学校経営・制度論	2	200	教職	2	2	2	2	必修
	教育課程論	2	200	教職	2	2	2	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導、及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	200	教職	2		2		中学は必修
	総合的な学習の時間の指導法	2	200	教職	2	2	2	2	必修
	特別活動の理論と方法	2	100	教職	2	2	2	2	必修
	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む)	2	200	教職	2	2	2	2	必修
	生徒指導	2	100	教職	2	2	2	2	必修
	進路指導論	4	200	教職	4	4	4	4	必修
	教育相談	2	100	教職・人社 言コミ	2	2	2	2	必修
教育実践に関する科目	教育実習演習(英語)	1	300	教職	1	1			必修
	教育実習演習(保健体育)	1	300	教職			1	1	必修
	教育実習(中・英語、中・保健体育)	4	400	教職	4		4		必修
	教育実習(高・英語、高・保健体育)	2	400	教職		2		2	必修
	教職実践演習(中・高)	2	400	教職	2	2	2	2	必修
計					39	35	39	35	

注：網掛けの科目は教育実習受講資格に定められた科目です。3年次終了までに必ず単位を修得してください。

必修以外の授業科目の単位を修得した場合は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入することができます。

(6) 大学が独自に設定する科目

「大学が独自に設定する科目」は次のとおりです。

第5表

科目区分	授業担当科目	単位数	ナンバリング	設置学部	最低修得単位数		履修方法等
					中一種免	高一種免	
大学が独自に設定する科目	介護等の体験	1	300	教職	1		必修(中一種免のみ)
	生涯学習概論 A	2	100	教職			
	生涯学習概論 B	2	100	教職			
	道德教育の理論と実践	2	200	教職			
	教育評価	2	200	教職			
	学校インターンシップ(教職)	2	200	教職・言コミ			
	その他「教科及び教科の指導に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目等」から最低修得単位数を越えて修得した科目						

注：「道德教育の理論と実践」については、高等学校免許状取得予定者についてのみ、「大学が独自に設定する科目」として修得することができます。中学校免許状取得予定者は「教育の基礎的理解に関する科目等」の必修科目であるため、修得しても「大学が独自に設定する科目」の単位として充当することはできません。

(7) その他の科目

教育職員免許法施行規則第66条の6により、下表の単位を併せて修得する必要があります。

① 人間社会学部

第6表 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目と修得単位数

人間社会学部						
施行規則に定める科目	授業科目	単位	ナンバリング	設置学部	最低修得単位数	備考
日本国憲法	憲法	4	100	人社	4	必修
体育	健康・スポーツ科学	4	100	人社	4	必修
外国語コミュニケーション	Oral Communication	2	100	人社	2	選択必修
	実践ドイツ語	2	100	人社		
	実践スペイン語	2	100	人社		
	実践中国語	2	100	人社		
	実践ハングル	2	100	人社		
情報機器の操作	ICT 基礎	2	100	人社	2	必修
計					12	

① 言語コミュニケーション学部

第7表 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目と修得単位数

言語コミュニケーション学部						
施行規則に定める科目	授業科目	単位	ナンバリング	設置学部	最低修得単位数	備考
日本国憲法	憲法	4	100	言コミ	4	必修
体 育	健康・スポーツ科学	4	100	言コミ	} 2	選択必修
	健康・スポーツ実技	1	100	言コミ		
外国語コミュニケーション	Communication Basic I	2	100	言コミ	2	必修
情報機器の操作	ICT 基礎	2	100	言コミ	2	必修
計					10	

(8) 教職課程の登録

本学における教職課程生としての受講資格は、下記の通りです。

① 教職課程登録費について

教職課程における授業科目の履修をする場合、定められた時期までに教務課へ登録申請をし、教職課程登録費 20,000 円を納入してください。

なお、一旦納入された登録費用は、いかなる理由があっても返金しません。

② 教職カルテ及び面接指導について

各年次（2年次以降）の定められた時期までに『教職課程履修カルテ』を提出して、面接指導を受けてください。

(9) 履修上の注意

① 教職課程設置科目の履修

第1表～第5表の設置学部欄に教職と記載されている科目は教職課程を目的として設置されている科目で、卒業要件の単位としては扱われません。（教職課程を放棄しても卒業要件単位への振替は行われません。）

この履修登録単位は、「学部履修規程」に定める履修制限単位数（以下単に「履修制限単位数」という。）には含まれません。

② 学部設置科目の履修

第1表～第5表の設置学部欄に学部名が入っている科目は、卒業要件の単位として扱われると同時に、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目等」、「大学が独自に設定する科目」に充当できる授業科目です。この履修登録単位は、履修制限単位数に含まれます。

③ その他の注意

教職課程においては、履修する科目が多く時間割が重複し、4年間で修得できなくなることもあり得るので、計画的に定められた科目を標準年次に履修し修得するように心がけてください。

また、各自修得状況を把握し、不足する科目がないよう注意してください。